

# 令和8年度 文化庁予算（案）の概要

## ～我が国の成長をけん引する文化芸術による好循環の実現～

	前年度予算額	令和8年度 予算額（案）	比較 増額 △	比較 増率 △
文化庁予算	1,063億円	1,073億円	9億円	0.9%

※デジタル庁一括計上分を含む

※国際観光旅客税財源事業：224億円（84億円）（別途計上）

※令和7年度第1次補正予算として431億円を計上。

（ ）内は令和7年度当初予算額

【 】内は令和7年度補正予算額

### 文化資源の持続可能な保存・活用 による地方創生の推進 574億円（583億円）【217億円】

#### 継承の危機に瀕する文化財の修理・整備・ 活用及び防災対策等 245億円（252億円）【191億円】

・国宝・重要文化財建造物保存修理強化対策事業	113億円（113億円）【54億円】
・国宝・重要文化財美術工芸品保存修理抜本強化事業	10億円（10億円）
・歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業	40億円（45億円）【37億円】
・重要文化財等防災施設整備事業	23億円（23億円）【95億円】
・文化財保存技術の伝承等	5億円（5億円）

#### 各地の魅力ある文化資源の公開活用の促進等 185億円（188億円）【16億円】

・無形文化財の伝承・公開	7億円（7億円）
・地域伝統行事・民俗芸能等支援	4億円（4億円）【13億円】
・国宝・重要文化財等の買上げ	10億円（10億円）
・高松塚古墳壁画保存管理公開活用施設（仮称）整備	2億円（1億円）【0.4億円】

#### 文化資源の保存・活用を支える拠点の機能強化 144億円（143億円）【10億円】

・文化資源の保存・活用を支える国立文化施設の機能強化・整備	128億円（124億円）【10億円】
◆独立行政法人国立科学博物館	
「標本・資料」ビッグデータ創出と活用のための基盤整備	2億円（2億円）
◆独立行政法人国立文化財機構	
皇居三の丸尚蔵館運営事業	12億円（10億円）
・博物館機能強化推進事業	4億円（4億円）
・文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業	11億円（14億円）

（参考）上記のほか、東日本大震災復興特別会計において、被災ミュージアム再興事業8億円を計上。

### 世界に誇る多様な文化芸術の 創造・発信と人材育成 450億円（435億円）【214億円】

#### グローバル展開、CBXの推進、活動環境 向上等による創造的循環の創出 11億円（12億円）

・文化芸術の持続的な発展のための基盤強化	3億円（3億円）
・文化芸術のグローバル展開・CBXの推進	9億円（9億円）

#### 創造活動・クリエイター等育成及び海外 展開の加速による国際プレゼンスの強化（※1） 163億円（158億円）【179億円】

・舞台芸術等総合支援事業（※1）	98億円（93億円）【4億円】
・現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進（※1）	46億円（37億円）
・日本映画の創造・振興プラン	13億円（12億円）
・メディア芸術の創造・発信プラン	9億円（9億円）
・クリエイター等育成支援	2億円（2億円）【175億円】
・新進芸術家の海外研修	2億円（2億円）

※1 本事項内重複計上有

#### 多様な文化芸術による社会・経済的価値 の醸成 101億円（98億円）【24億円】

・障害者等による文化芸術活動推進事業	4億円（4億円）
・地域文化共創基盤の構築	11億円（11億円）
・文化部活動改革	7億円（5億円）【24億円】
・学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業（※2）	56億円（56億円）
・伝統文化文化親子教室事業	15億円（15億円）

※2 他事項への計上分含む

#### 文化芸術の振興を支える基盤の機能強化 219億円（211億円）【11億円】

・文化芸術の振興を支える国立文化施設の機能強化・整備	207億円（200億円）【7億円】
◆独立行政法人国立美術館	
メディア芸術ナショナルセンター（仮称）拠点整備 に向けた機能強化	1億円（1億円）
◆独立行政法人日本芸術文化振興会	
国立劇場再整備	16億円（16億円）
舞台芸術グローバル拠点事業	5億円（4億円）
・国語施策の充実	2億円（2億円）【2億円】
・DX時代の著作権施策の推進	4億円（3億円）【1億円】

# 文化資源の持続可能な保存・活用による 地方創生の推進

令和8年度予算額（案） 574億円  
 （前年度予算額） 583億円  
 【令和7年度補正予算額】 217億円



## 1. 継承の危機に瀕する文化財の修理・整備・活用 及び防災対策等 24,542百万円（25,154百万円） 【令和7年度補正 19,099百万円】

国宝・重要文化財等の強靱化として、**修理・整備の緊急強化、防火対策、耐震対策の推進**を図るとともに、**文化財保存技術の伝承**のため、「**文化財の匠プロジェクト**」を推進する。

- 国宝・重要文化財建造物保存修理強化対策事業 11,334百万円
- 国宝・重要文化財美術工芸品保存修理  
抜本強化事業 1,022百万円
- 歴史生き活き！史跡等総合活用整備事業 4,007百万円
- 重要文化財等防災施設整備事業 2,314百万円
- 文化財保存技術の伝承等 502百万円 等



小屋組の修理状況

【重要文化財 本隆寺祖師堂（京都府京都市）】



防災施設整備事業（放水銃等の整備）

【国宝・松江城天守（島根県松江市）】

## 2. 各地の魅力ある文化資源の公開活用の促進等 18,497 百万円（18,818百万円） 【令和7年度補正 1,583百万円】

**伝統芸能や伝統工芸等の重要無形文化財の伝承者養成**等を推進するとともに、**地域の伝統行事や日本遺産**等の多様な文化資源を総合的・計画的に**公開活用する取組**を推進する。

- 無形文化財の伝承・公開 679百万円
- 地域伝統行事・民俗芸能等支援 401百万円
- 日本遺産活性化推進事業 203百万円
- 国宝重要文化財等の買上げ 1,003百万円
- 高松塚古墳壁画保存管理公開活用施設（仮称）の整備 170百万円 等



重要無形文化財「青磁」  
各認定保持者：神農巖氏



民俗芸能大会の開催

## 3. 文化資源の保存・活用を支える拠点の機能強化

14,382百万円（14,327百万円）  
【令和7年度補正 994百万円】

我が国の文化芸術の創造及び伝承・保存の中核となり、更には文化観光の拠点として世界に向け発信する**国立文化施設の機能強化・充実**を図る。

**博物館のデジタルアーカイブ化**の取組や**民間博物館が行う公益に資する地域還元型の取組**等を支援。地域における文化観光の総合的かつ一体的な推進を通じて「**文化振興・観光振興・地域活性化**」の好循環を創出する。

- 国立文化施設の機能強化・整備 12,799百万円
  - ◆独立行政法人国立科学博物館
    - ・「標本・資料」ビッグデータ創出と活用のための基盤整備 など
  - ◆独立行政法人国立文化財機構
    - ・皇居三の丸尚蔵館運営事業 など
- 博物館機能強化推進事業 361百万円
- 文化観光拠点施設を中核とした  
地域における文化観光推進事業 1,093百万円 等



独立行政法人国立文化財機構  
東京国立博物館

※上記の他、宗務行政の推進

（担当：文化庁政策課等）

# 世界に誇る多様な文化芸術の創造・発信と 人材育成

令和8年度予算額(案)  
(前年度予算額)  
【令和7年度補正予算額

450億円  
435億円  
214億円



## 1. グローバル展開、CBXの推進、活動環境向上等による 創造的循環の創出 1,118百万円(1,192百万円)

**芸術家等の活動基盤の強化、文化芸術団体の機能強化、自律的・持続的運営促進、グローバル展開、市場の活性化**等により、継続的に資金投入され文化芸術活動が一層促進するなど、**文化と経済の好循環を実現**する。

- 文化芸術の持続的な発展のための基盤強化 251百万円
  - ・芸術家等の活動基盤強化
  - ・芸術家等の尊厳ある創造環境向上促進事業
  - ・文化芸術団体の自律的・持続的運営促進事業
- 文化芸術のグローバル展開・CBXの推進 867百万円
  - ・我が国アートのグローバル展開推進事業
  - ・世界から人を惹きつけるグローバル拠点形成の推進事業
  - ・未来のトップアーティスト等の国際的活動支援事業
  - ・活字文化のグローバル展開推進事業



「アートフェアの様子」

等

## 2. 創造活動・クリエイター等育成及び海外展開の加速 による国際プレゼンスの強化

16,266百万円(15,821百万円)  
【令和7年度補正 17,880百万円】

**文化芸術の創造活動の推進、劇場・音楽堂等の機能強化等**により、文化芸術を通じた**国家ブランド形成・経済活性化、あらゆる人に文化芸術に触れる機会を提供**する。

- 舞台芸術等総合支援事業 9,762百万円
- 日本映画の創造・振興プラン 1,293百万円
- メディア芸術の創造・発信プラン 904百万円
- 現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進 4,593百万円
- 新進芸術家の海外研修 213百万円



「アニメーション人材育成等プログラムで作成された作品」

## 3. 多様な文化芸術による社会・経済的価値の醸成

10,084百万円( 9,753百万円) ※一部再掲  
【令和7年度補正 2,428百万円】

**障害者等の文化芸術活動の推進、子供たちの鑑賞・体験活動の充実、食文化等の生活文化の振興、京都移転を契機とした地域文化の共創基盤の構築**に取組み、これらを強力に発信することにより、**多様で活力ある社会の形成**を推進する。

- 障害者等による文化芸術活動推進事業 431百万円
- 地域文化共創基盤の構築 1,070百万円
- 文化庁活動改革 715百万円
- 学校における文化芸術鑑賞・体験推進事業 5,621百万円
- 伝統文化親子教室事業 1,488百万円



「子供たちのバレエ鑑賞」

※「2.舞台芸術等総合支援事業」計上分を含む

等

## 4. 文化芸術の振興を支える基盤の機能強化

21,878百万円(21,111百万円)  
【令和7年度補正1,060百万円】

我が国の文化芸術の創造及び発展等の中核となり、更には文化観光の拠点として世界に向け発信する**国立文化施設の機能強化・充実**を図る。

**全国方言の保存・継承を含む国語施策の充実**、海賊版対策、簡素で一元的な権利処理に必要な検索システムの整備など、**DX時代に不可欠な情報基盤の充実**を図る。

- 国立文化施設の機能強化・整備 20,680百万円
  - ◆独立行政法人国立美術館
  - ・メディア芸術ナショナルセンター(仮称)拠点整備に向けた機能強化 など
  - ◆独立行政法人日本芸術文化振興会
  - ・舞台芸術グローバル拠点事業 など
- 国語施策の充実 213百万円
- DX時代の著作権施策の推進 356百万円



「新国立劇場」

等

(担当：文化庁政策課等)

文化庁の京都移転を契機に、食文化や文化観光をはじめ、“伝統×創造”により新たな価値を生み出すなど、**京都発の文化振興を新たに展開し、地方創生を図るとともに、広く世界に発信**

## 文化観光の推進

【予算額：13億円】

【国際観光旅客税財源も活用】

地域における文化観光の総合的かつ一体的な推進等を通じて「文化振興・観光振興・地域活性化」の好循環を創出

- ・文化観光拠点・地域の整備等を促進  
(国際観光旅客税財源事業)
- ・地方誘客の核となる拠点の整備
- ・国宝等の文化財の公開促進
- ・本格的な日本文化を体験できるコンテンツの造成 etc

## 食文化など生活文化振興

【予算額：17億円】

【国際観光旅客税財源も活用】

食文化を含む生活文化の継承、新たな価値の創造や魅力の発信による振興

- ・食文化機運醸成事業  
※食文化推進本部による地域・省庁と連携した発信と併せて推進
- ・生活文化創造・戦略展開事業 etc

## 文化財の保存と活用

【予算額：430億円】

【+補正207億円、国際観光旅客税財源も活用】

地域の誇りである文化財について、保存と活用の好循環を促進し、地方創生を推進

- ・国宝重文建造物保存修理
- ・重要文化財等防災施設整備
- ・史跡等整備 etc

## 地域文化の振興

【予算額：93億円】

【+補正15億円、国際観光旅客税財源も活用】

地域における特色ある文化芸術拠点の形成や、地域伝統行事の取組の推進による地域活性化

- ・地域文化共創基盤の構築
- ・現代的課題に対応した劇場・音楽堂等の総合的な機能強化の推進
- ・地域伝統行事・民俗芸能等支援 etc

## 芸術文化の振興

【予算額：166億円】

【+補正179億円、国際観光旅客税財源も活用】

舞台芸術、映画・マンガ・アニメ等のメディア芸術、アート等の振興・発信強化を通じ、国際的な評価を向上

- ・舞台芸術等総合支援事業
- ・世界から人を惹きつけるグローバル拠点形成の推進
- ・クリエイター等育成支援 etc

## 国内外への発信強化

【予算額：10億円】

【+補正1億円、国際観光旅客税財源も活用】

全国の文化資源の魅力を国内外に発信し、より多くの人の文化体験につながる環境を整備

- ・CBXの推進
- ・文化遺産オンライン構想の推進 etc

グローバル発信  
デジタル活用

## 我が国文化の魅力の再発見・磨き上げ・発信

## ▶インバウンド・地方誘客の拡大による地方創生 4

※ 予算額については一部重複計上あり。  
※ 国際観光旅客税財源事業224億円を計上。

## 事業の方向性

訪日外国人観光客の約6～7割は、日本の豊かな文化を求めて来日しており、全国各地で多様な文化を体験・体感できるよう、

- **地方誘客の核となる拠点の整備**や**国宝等の文化財の公開促進**に取り組み、**全国各地の文化資源の掘り起こし・魅力化・活用を高度化する。**
- 本格的な日本文化を主体的に体験できるよう、**地域全体の魅力向上を図る面的整備**や**文化体験の深度を高めたコンテンツを造成する。**
- 「日本博2.0」をさらに発展させ、**最高峰の文化資源を磨き上げ、地域固有の文化観光コンテンツの創出**を重点的に進めるとともに、**海外に訴求力のあるマンガ・アニメ等の積極的な活用**や、訪日前からの**海外プロモーション**や**販売促進**を抜本的に強化する。

**訪日旅行者が体験できる魅力的な取組を全国に拡充**  
**旅行先の多様化・分散化・長期滞在化・リピート化を推進**

**▶ 地域経済を開拓・成長 ▶ 世界に通じる文化観光の実現**

### 地方誘客の核となる拠点の整備

7,471百万円

エリア全体の魅力を高める面的な整備や国立博物館を含む文化施設の改修など、訪日外国人観光客受入に伴う環境整備を行う。



奈良国立博物館仏像館



美ら水族館 オキちゃん劇場



©Bed and Craft  
特別な体験による長期滞在化・リピート化の促進

### 国宝等の文化財の公開促進

8,862百万円

文化財の価値や魅力を明確に伝える取組や訪日外国人観光客の関心が高い展示物について地方の鑑賞機会の拡充、博物館等のシンボルとなる所蔵品の公開促進に向けたメンテナンスや環境整備を行う。



公開のためのメンテナンス



重要文化財の公開（旧三笠ホテル）



通訳付きギャラリートーク

### 本格的な日本文化を体験できるコンテンツの造成

地方の文化資源磨き上げ・海外プロモーション強化 6,054百万円

日本文化の本質的な魅力に触れられるコンテンツを造成し、長期滞在化・消費誘致拡大に資する取組を促進する。



国指定名勝勝成園  
おもてなしの舟旅



国指定史跡常栄寺庭園  
老師に導かれる本格禅修行



本格的な生活文化の体験（茶道）

国指定文化財を活用した本格的な日本文化体験

マンガ・アニメ等の積極的な活用や、地域固有の文化観光コンテンツを全国で創出し、海外における戦略的なプロモーションを抜本的に強化する。



アニメ・マンガ等の活用



メディア芸術ナショナルセンター  
（仮称）予定地



地方の魅力あるコンテンツ造成